

アジア競技大会開催に向けた平成 30 年度の主な取組について

1 開催都市契約

2 頁「第20回アジア競技大会の開催都市契約締結に向けた協議の現状について」のとおり

2 組織委員会

大会の準備、運営を担う組織委員会について、平成 31 年 5 月以降の設立に向け、愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会（仮称）設立準備委員会を設置（4 月 24 日第 1 回会議開催）し、組織委員会の定款骨子や事業計画等を検討中。

3 大会開催基本計画

大会運営に関する諸計画（輸送・警備等）について検討を行うため、第 18 回アジア競技大会（ジャカルタ・パレンバン）の現地調査等を実施予定。

4 競技会場

開催構想で示した候補会場について、市町村からの提案や競技団体の意向、新施設の整備計画を踏まえ、関係者と調整中。今年度は、照明や電源など映像制作の観点からも、各候補会場が適切か否か等について検討・調整中。

5 選手村

[選手村後利用の検討]

メイン選手村となる名古屋競馬場跡地の将来のまちづくりを見据え、後利用基本構想を策定中。進出意向のある民間事業者が参加する研究会での検討及び有識者による助言を受けながら、引き続き後利用の基本構想づくりを進める。

[選手村の検討]

- ・選手村から離れた競技会場については、選手村を分散させることを検討中。
- ・メイン選手村及びその他の選手村の概ねの規模を設定し、選手村としての施設配置や整備方法、ホテルや研修所の施設規模が不足するエリアにおける仮設施設の建設について検討中。

6 広報・PR

- ・年間を通じ、県内の各イベントにおいてPRブースを出展
- ・8月に開催される第18回アジア競技大会に合わせ、県内集客施設などにおけるPRイベント及びテレビ番組などを活用したPRを実施するとともに、現地ジャカルタでの海外向けPRを実施予定。

7 地域活性化ビジョン

大会の開催を観光振興や国際交流の促進など、地域の活性化につなげるため、学識者や経済団体の意見などを踏まえながら、ビジョンを策定予定。

第20回アジア競技大会の開催都市契約締結に向けた協議の現状について

1. 開催都市契約の概要

大会開催に当たって、当事者（アジア・オリンピック評議会（OCA）、日本オリンピック委員会（JOC）、開催都市（愛知県・名古屋市））間の権利義務関係を規定

2. 締結期限

平成30年9月25日

開催決定時（平成28年9月25日）に締結した基本契約で定めた当初の締結期限（平成29年9月25日）を基本契約の変更契約により延長

3. 開催都市契約の修正状況

○ OCAから提示された契約書案（13章・104条）の全条項について検証し、修正を行ったほか、必要な条項の追加を協議

○ 修正に当たっては、以下の4項目を基本的な観点として条項を調整

（1）開催都市に権限のない条項や実施困難な条項の修正

権限を持つ機関に働きかける規定や実施できる内容に修正

（例）・国に権限のある事項（関係者の入国）や、民間企業のサービス提供価格を管理するよう開催都市に義務付ける条項

⇒開催都市は該当機関に働きかけるとした

（2）数量や期間、水準など開催都市の負担軽減を図るための条項の修正

協議を通じて、または開催都市の裁量で決めることができるよう修正

（例）・選手村にはホテルを含むものとし、宿泊施設の提供数については上限を設定するよう修正（“最低限”15,000人分→“最大限”15,000人分）

・安全、防火および医療サービスにおいて、開催都市が自ら費用を負担して行うものとして規定する条項

⇒提供するサービスの手段や水準は、開催都市の単独の裁量によって定めることができるよう修正

(3) O C Aが一方的に有利な条項の修正

O C Aと開催都市が対等な関係になる条項に修正

(例) ・関係者の意見が異なるときに、最終決定権をO C Aが持つなどと定められた条項

⇒関係者で協議して定めることができるように修正

(4) 財政面及び商業面の義務に関する調整

スポンサー収入などの配分は、O C A50%、組織委員会50%となっていたが、今後協議して定める一定金額を支払うことにより、全額を組織委員会の収入とすることでO C Aと合意

組織委員会が主体的にマーケティング戦略（スポンサー募集条件の決定、マーチャンダイジング（グッズ等の商品化計画）など）をとれるように修正

(5) その他

地震、台風の発生など不可抗力により大会の全部又は一部が開催できない場合の対応・費用負担について定めた条項が存在しなかったため、規定を追加

今後の技術革新が想定される放送・I T分野に関する事項など、現時点での内容確定が困難な事項については、契約後に当事者間でさらに協議して定める形に修正

4. 今後の予定

O C Aからは既に主要な事項で合意が得られていることから、本年8月19日にインドネシア・ジャカルタで開催される予定のO C A総会における契約締結を目標に契約書の最終調整を実施

開催都市契約の課題と修正の例

(1) 開催都市に権限のない条項や実施困難な条項の修正

【課題のある規定及びその修正例】

原案) 開催都市及び組織委員会は、大会期間中、本都市内外のホテルの空室状況及び価格を管理するため、特別の努力を尽くすものとする。

修正) 開催都市等には、ホテルなどの民間企業の活動を統制する権限がないため、「価格を管理する」のではなく、不公正な値上げなどが行われないよう「関係機関に働きかける」という開催都市の権限で実施可能な内容に修正

原案) 組織委員会は、選手村・競技会場において、開会式の60日前から閉会式の14日後までの間、スポンサー以外の企業の広告その他の商業活動が行われていないことを保証する。

修正) スポンサー以外の広告等を長期間撤去することは困難であるため、選手村は開会式の14日前から閉会式の3日後までの間、競技会場は大会での使用期間（準備期間を含む）に短縮するよう修正

(同様の例)

- 警備について、「あらゆる対策が講じられることを約束する」とする条項について、権限のある機関に働きかけることを約束する規定に修正
- 公式ホテル内のバーやレストラン、ショップの深夜営業が認められることを開催都市が保証すると規定する条項について、開催都市は関係機関に働きかけることに修正
- 参加チーム、OCAファミリー・VIP等のために、特別な交通アクセスレーンや警察のエスコートを提供することとなっている条項について、開催都市の裁量で必要な措置を行うことに修正

(2) 数量や期間、水準など開催都市の負担軽減を図るための条項の修正

【課題のある規定及びその修正例】

原案) 大会に参加する選手等に対し、滞在中に生じるあらゆる健康状態について、医療サービスが無償で提供する。

修正) 大会参加に支障の無い既往症について、投薬や治療を求められる例が過去の大会においてあったことから、「その者の用務遂行に必要な範囲」を限定するよう修正

原案) 選手村は、開会式の2週間前から閉会式の3日後まで、全ての必要サービスが完全に利用可能な状態で提供されるものとする。

修正) 調整のために早期に選手村に来ている選手などに対して「全ての必要サービス」を提供することは、負担が大きいことから、サービスの期間は、協議により短縮できるよう修正

(同様の例)

- OCA関係者の宿泊について、OCAの指名するホテルを無償で提供するものとする条項を、組織委員会が用意するホテルを提供することとし、協議により、無償で提供する者の範囲を決定できるよう修正
- 選手村における食事の提供時間について、毎日最低20時間となっている条項を、競技プログラムを踏まえて、協議の上、20時間よりも少なくできるよう修正

(3) O C Aが一方的に有利な条項の修正

【課題のある条項及びその修正例】

原案) O C Aは、競技プログラムを変更する権利を有する。O C Aによる変更の結果として組織委員会に重大な悪影響が及ぶ場合、O C Aと組織委員会は、協議を行うものとするが、O C Aと組織委員会とが対応策について合意しない場合は、O C Aの決定が優先する。

修正) O C Aが一方的な変更権を持つ場合、その変更により組織委員会が一方的に負担を課されるおそれがあるため、O C Aと組織委員会が合意しない場合、組織委員会はO C Aの意向に拘束されないよう修正

原案) 開催都市及び組織委員会は、O C Aやその職員の作為・不作為により生じたあらゆる損害について、賠償請求権を放棄する。

修正) O C Aが自らの義務違反に対しても責任を負わない一方的な規定であるため、この部分は削除

(4) 財政面及び商業面の義務に関する調整

【知的財産権の原則的な取扱いと修正の方針】

原案) O C Aは、大会に関する知的財産権（O C Aロゴや大会公式マスコット、大会エンブレムなど）を所有し、O C Aの裁量により、組織委員会に対して、知的財産権を譲渡し、又はライセンス付与することができる。

修正) 原案では、大会公式マスコットを活用した広報活動やライセンスグッズの販売などの商業活動を組織委員会として自由に行うことが困難になるため、知的財産権のうち、愛知・名古屋大会に限定される権利（大会公式マスコットや大会エンブレムなど）は、最初から組織委員会が知的財産権を所有し、自由に使用できるよう修正

大会の終了後は、組織委員会の解散手続の中で、この知的財産権をO C Aに無償譲渡するが、開催都市が大会公式マスコットを大会終了後も活用できるよう協議中

【商業収入の原則的な取扱いと修正の方針】

- 組織委員会がスポンサー募集やグッズ製作などのマーケティング戦略を主体的に実施できるよう修正
- また、組織委員会の努力により、より多くの収入が確保できる形に修正

○スポンサー募集・グッズ製作	
【OCA原案】 OCAの代理店が実施	【修正案】 組織委員会の代理店が実施
○スポンサー・グッズ収入の配分	
【OCA原案】 OCAと組織委員会が50%ずつ受領	【修正案】 一定金額をOCAに支払うことで、収入のすべてを組織委員会が受領 ※金額は開催都市契約締結後に協議 ※支払い時期はできるだけ遅くなるよう協議
○スポンサー・グッズ収入の受領時期	
【OCA原案】 大会終了後にOCAから受領	【修正案】 スポンサー契約などの条件設定により、大会前から受領可能

開催都市契約の内容（修正協議中の条項案）

1. 基本原則

1. 1 競技大会の組織運営の委託
1. 2 ガイドライン及びその他の指示の内容の変更
1. 3 競技大会の組織委員会の創設
1. 4 本契約の当事者となるAGOC
1. 5 補償
1. 6 拘束力を伴う表明、保証及び誓約
1. 7 開催国政府の誓約
1. 8 会議の開催
1. 9 競技大会IDカード／アクレディテーション及び開催国への入国

2. 組織運営の原則

2. 1 矛盾する誓約又は活動の不存在
2. 2 契約の有効性
2. 3 輸送
2. 4 環境保護
2. 5 AGOCの基本計画
2. 6 警備
2. 7 安全、防火及び医療サービス
2. 8 特定の要員及び物品のための入国手続
2. 9 AGOCの進捗報告書
- 2.10 調整委員会
- 2.11 相互支援
- 2.12 アンチ・ドーピング
- 2.13 テクニカル・ディレクターの指名

3. 宿泊施設の組織運営

3. 1 選手村
3. 2 メディアの宿泊施設
3. 3 OCAファミリーのための宿泊施設
3. 4 IF及びAFのための宿泊施設
3. 5 その他の宿泊施設
3. 6 競技大会の観客のための宿泊施設

4. 競技プログラムの組織運営

4. 1 競技プログラム
4. 2 デモンストレーション競技
4. 3 テスト（テスト・イベント）
4. 4 各競技に関する最低技術要件
4. 5 競技大会会場
4. 6 競技施設及びトレーニングサイト
4. 7 エントリー

5. 文化プログラムの組織運営

5. 1 文化プログラム

6. 式典及び聖火リレー

6. 1 式典及び聖火リレーのコンセプト
6. 2 式典での実演

7. 知的財産権

7. 1 知的財産権の分類
7. 2 AG-IPのOCAへの譲渡
7. 3 OCA-IPの使用
7. 4 AG-IPの使用
7. 5 AG-IPの保護措置
7. 6 知的財産権保護プログラム
7. 7 OCA-IPの侵害
7. 8 AG-IPの侵害
7. 9 支援及びスタッフの配置
- 7.10 AG-IPのデザイン
- 7.11 サービス提供者との提携関係がないこと

8. 財政面及び商業面の義務

8. 1 競技大会の商業権及び商業収入
8. 2 支払い及び分配
8. 3 財務報告
8. 4 保証預託金
8. 5 競技大会の入場チケット
8. 6 競技大会会場での宣伝、広告及び他の商業活動
8. 7 マーケティングプログラム

9. 競技大会のメディア放送

9. 1 放送サービス
9. 2 情報及び技術

10. 輸送

10. 1 交通管理
10. 2 バス及び鉄道
10. 3 空港
10. 4 駐車施設
10. 5 一般的な交通支援

11. 解除

11. 1 OCAによる契約の解除
11. 2 競技大会統括団体又は本都市による契約の解除

12. 不可抗力

- 12. 1 不可抗力による免責
- 12. 2 不可抗力による悪影響の排除
- 12. 3 不可抗力による本契約の解除
- 12. 4 解除通知
- 12. 5 経費の負担

13. 全般的な義務

- 13. 1 都市の美化
- 13. 2 電力及び廃棄物除去
- 13. 3 保険
- 13. 4 賭け及び八百長
- 13. 5 法律の制定、改正又は発効
- 13. 6 債務及び費用
- 13. 7 報道機関／広報
- 13. 8 営業時間
- 13. 9 本都市による全般的な表明及び保証
- 13.10 NOCによる全般的な表明及び保証
- 13.11 OCAによる全般的な表明及び保証
- 13.12 秘密保持
- 13.13 AGOCの報告書及び財務諸表

14. 雑則

- 14. 1 明示的に参照されていない付属文書
- 14. 2 賠償金
- 14. 3 権限の委任
- 14. 4 競技大会統括団体又はOCAによる譲渡
- 14. 5 過度の困難
- 14. 6 当事者の関係
- 14. 7 OCA憲章
- 14. 8 優先順位
- 14. 9 競技大会統括団体と選手、IF又は国内オリンピック委員会との間の紛争解決
- 14.10 署名人の権限
- 14.11 留保
- 14.12 通知
- 14.13 完全なる合意
- 14.14 変更
- 14.15 連帯責任の不存在
- 14.16 可分性
- 14.17 言語
- 14.18 解釈
- 14.19 腐敗の防止
- 14.20 準拠法及び紛争解決
- 14.21 副本
- 14.22 付属文書

第18回アジア競技大会（ジャカルタ・パレンバン）について

主 催：アジア・オリンピック評議会（OCA）【本部：クウェート】

開 催 地：インドネシア（ジャカルタ首都特別州及びパレンバン市）

期 間：2018年8月18日（土）～9月2日（日）（16日間）

参加国・地域：45の国と地域

競 技 数：40競技（67種別・462種目）

（競技数はジャカルタ・パレンバン大会調整委員会資料による）

【オリンピック競技28競技】

アーチェリー、水泳、陸上、バドミントン、バスケットボール、ボクシング、カヌー、自転車競技、馬術、フェンシング、サッカー、ゴルフ、体操、ハンドボール、ホッケー、柔道、近代五種、ボート、ラグビー、セーリング、射撃、卓球、テコンドー、テニス／ソフトテニス※、トライアスロン、バレーボール、ウェイトリフティング、レスリング
※ソフトテニスは非オリンピック競技であるが、アジア競技大会では、テニス及びソフトテニスを併せて1競技として実施

【東京オリンピック追加競技4競技】

野球／ソフトボール、空手、スポーツクライミング、スケートボード（ローラースポーツとして実施）

【非オリンピック競技8競技】

ボウリング、ブリッジ、ジェットスキー、カバディ、マーシャルアーツ（柔術、武術太極拳、パンチャック・シラット、クラッシュ、サンボ）、パラグライダー、セパタクロ、スカッシュ

第20回アジア競技大会 競技会場の検討状況一覧表

市町村からの提案や競技団体の意向、新施設の整備計画を踏まえ、関係者と調整中

競技／種別		候補会場（平成29年8月時点）	現在の調整状況
水泳	競泳／飛び込み	① 名古屋市総合体育館(レインボーホール)	左記会場で調整中
	シンクロナイズドスイミング ※	⑩ 浜松市総合水泳場	
	水球	⑪ サンフロッグ春日井	
アーチェリー		② 岡崎中央総合公園(多目的広場他)	左記会場で調整中
陸上競技	フィールド/トラック	③ 瑞穂公園陸上競技場	左記会場で調整中
	マラソン	③ 瑞穂公園陸上競技場(都心コース)	
	競歩	④ 愛知県庁・名古屋役所周辺コース	
バドミントン		⑤ ウイングアリーナ刈谷	会場変更も含めて再調整中
バスケットボール		⑥ 豊橋市総合体育館	会場変更も含めて再調整中
		⑦ 一宮市総合体育館	
ボクシング		⑧ 春日井市総合体育館	会場変更も含めて再調整中
カヌー・カヤック	スプリント	⑨ 長良川国際ポートコース(海津市、愛西市)	左記会場で調整中
	スラローム	⑩ 矢作川カヌースラロームコース(豊田市)	
	ポロ	⑪ 保田ヶ池(みよし市)	
自転車競技	トラックレース	⑫ 伊豆ベロドローム(伊豆市)	左記会場で調整中
	ロードレース	⑬ 奥三河地域	具体のコースを検討中
	マウンテンバイク	⑭ 名古屋市内	小幡緑地で調整中
	BMXレース	⑮ 愛知県国際展示場駐車場	会場変更も含めて再調整中
馬術		⑯ 愛知県森林公園	左記会場で調整中
フェンシング		⑰ 愛知県国際展示場	左記会場で調整中
サッカー		⑱ 豊田スタジアム	県外の会場も含めて再調整中
		⑲ 港サッカー場	
		⑳ 豊田市運動公園球技場	
		㉑ ウェーブスタジアム刈谷	
		㉒ 豊橋市民球技場	
ゴルフ		㉓ 愛知カンツリー倶楽部	左記会場で調整中
体操	体操／新体操／トランポリン	㉔ 名古屋市総合体育館(レインボーホール)	会場変更も含めて再調整中
ハンドボール		㉕ 武田テパオーションアリーナ	会場変更も含めて再調整中
		㉖ 名古屋市稲永スポーツセンター	

競技／種別		候補会場（平成29年8月時点）	現在の調整状況
ホッケー		㉗ 岐阜県グリーンスタジアム(各務原市)	左記会場で調整中
柔道		㉘ スカイホール豊田	会場変更も含めて再調整中
近代五種	ランニング&射撃/馬術	⑯ 愛知県森林公園	左記会場で調整中
	フェンシング	⑧ 春日井市総合体育館	
	水泳	⑪ サンフロッグ春日井	
ボート		⑨ 長良川国際ポートコース(海津市、愛西市)	左記会場で調整中
ラグビー		㉙ 瑞穂公園ラグビー場	左記会場で調整中
セーリング		⑩ 海陽ヨットハーバー	左記会場で調整中
射撃	ピストル/ライフル/クレー	⑪ 愛知県総合射撃場	左記会場で調整中
卓球		㉚ 西尾市総合体育館	会場変更も含めて再調整中
テコンドー		㉛ 名古屋市枇杷島スポーツセンター	会場変更も含めて再調整中
テニス・ソフトテニス		⑭ 名古屋市長山公園テニスセンター	会場変更も含めて再調整中
トライアスロン		－ 調整中	調整中
バレーボール	バレーボール	⑮ 愛知県体育館	会場変更も含めて再調整中
	ビーチバレーボール	⑰ (仮称)碧南緑地ビーチコート	
ウエイトリフティング		⑳ 吹上ホール	左記会場で調整中
レスリング		㉜ 岡崎中央総合公園(体育館)	会場変更も含めて再調整中
野球・ソフトボール	野球	㉝ ナゴヤドーム	左記会場で調整中
		⑰ 岡崎中央総合公園(市民球場)	
	ソフトボール	㉞ 小牧市総合運動場野球場	
		㉟ 安城市総合運動公園ソフトボール場	左記会場で調整中
		－ 刈谷球場	安城市総合運動公園ソフトボール場に集約
ボウリング		㉟ 稲沢グランドボウル	会場変更も含めて再調整中
クリケット		㊱ 愛・地球博記念公園野球場	左記会場で調整中
カバディ		㊲ 東海市民体育館	会場変更も含めて再調整中
マーシャルアーツ		㊳ 愛知県武道館	会場変更も含めて再調整中
セパタクロー		㊴ (仮称)瑞穂公園体育館	会場変更も含めて再調整中
スポーツクライミング		㊵ ポートメッセなごや	左記会場で調整中
スカッシュ		⑰ 愛知県国際展示場	左記会場で調整中

※ シンクロナイズドスイミングは、平成30年4月からアーティスティックスイミングに名称変更

開催までの取組予定

平成30年度
(2018年度)

(2019年度～2026年度)

